

平成19年度 資源循環技術・システム表彰「CJC会長賞」受賞について
～持続可能な省資源型社会の形成をめざして～

記者各位

当社(社長:西尾 進路)は、当社グループの合成樹脂加工製品の製造・売買会社である新日石プラスト株式会社(社長:宍戸 淑郎)が、※財団法人クリーン・ジャパン・センター(以下、「CJC」)より、「シートパレットシステムによる物流効率化」への取り組みに対して、平成19年度資源循環技術・システム表彰「CJC会長賞」を受賞しましたので、お知らせいたします。

「資源循環技術・システム表彰」は、1975年からスタートしており、リサイクルや環境保全の表彰制度として最も長い歴史を持つ表彰の1つで、廃棄物のリデュース・リユース・リサイクルによる持続可能な省資源型社会の形成を推進する先導的な事業に与えられる賞です。

「シートパレットシステム」とは、従来の構造体パレット(木製・プラスチックパレット等)に代わり、厚さ1mm程度のプラスチック製シートを用いるフォークリフト運搬の手段です。構造体パレットはそれ自体が有する垂直強度により積載物を支えるのに対し、シートパレットは薄いプラスチック製シートであり、それ自体で積載物を支えることはできません。しかし、フォークリフト側のアタッチメントで積載物を支えることにより、構造体パレットと同等の作業が行えるようになっており、このシステムを活用することにより、構造体パレット製造のための原材料削減が図れると同時にパレット軽量化や積載効率アップによる省エネ・CO2削減効果が得られます。さらに、使用後のシートはリサイクル原料として活用が可能です。このような点が高く評価されての受賞となりました。

当社は、経営理念に「Environmental Harmony(地球環境との調和)」を掲げ、「環境」をCSRの中の最重要分野と位置づけております。今後も、資源の有効利用による地球環境保全に努め、持続可能な社会の創造に貢献してまいります。

※財団法人 クリーン・ジャパン・センター:

経済産業省、日本商工会議所、日本経済団体連合会等をはじめとする官民一体の支援のもとに1975年にリサイクル推進のナショナルセンターとして設立された公益法人です。センターでは、廃棄物のリデュース・リユース・リサイクル(3R)によって廃棄物、資源問題の解決、即ち、持続可能な省資源型社会の形成を推進するための先導的な事業に取り組んでいます。

記

<表彰式概要>

- 1.日 時 : 10月5日(金) 13:30~14:25
- 2.場 所 : 科学技術館(東京都千代田区)
- 3.受賞テーマ: シートパレットシステムによる物流効率化

以上

別紙:

- 1.表彰式の様子
- 2.シートパレットシステムの概要
- 3.新日石プラストの概要

● 別添資料

 [表彰式の様子／シートパレットシステムの概要／新日石プラストの概要\(828.5KB\)](#)